



# りゅうがく館だより

令和7年9月号

## 防災月間

9月1日は防災の日、9月は防災月間です。防災知識を深めるため、防災に関する本を展示しています。この機会に、ぜひ防災について見直してみませんか？もしもの時のために、備えましょう。



9/10～9/16は「自殺予防週間」です。

「いのち」のあり方についてかんがえてみませんか？



棕鳩十さんの本を寄贈いただきました。「母と子の20分間読書活動」の創始者としても知られています。ぜひ、ご覧ください。



## 「生涯学習講座」紹介コーナー

### 『手話教室』

講師：池田 幸雄先生、児玉 明美先生

活動日：第1月曜日 19:00～21:00

初心者の方を対象にした内容です。手話を覚えて、ろう者とのコミュニケーションを楽しみましょう。

※写真は、8月に行われた「県民向け手話講座」の写真です。

## お知らせ

りゅうがく館図書室では、貸出中の本に予約をかけることができます。予約の本が返却されましたら、電話にてご連絡いたします。ご希望の方はお気軽に職員までお声掛けください。

## 《一般書》

- 『心と体をおいしく満たす バテないごはん』（齋藤 菜々子/世界文化社）
- 『本が大好きになる図書館の使い方 読書を最高のエンターテインメントに』（つのだ 由美こ/秀和システム）
- 『あの国の本当の思惑を見抜く地政学』（社会部部長/サンマーク出版）
- 『天国と地獄 選挙と金、逮捕と裁判の本当の話』（河井 あんり/幻冬舎）
- 『大切な家族を守る「おうち防災」』（奥村 奈津美/辰巳出版）
- 『親と子の野球教室』（大石 滋昭/実業之日本社）
- 『サッカードリブル解剖図鑑』（三苫 薫/エクスナレッジ）
- 『朝イチの「ひとり時間」が人生を変える』（キム ユジン/文響社）
- 『ブレイクショットの軌跡』（逢坂 冬馬/早川書房）
- 『カルチュラル・ガーデン 育つままにほったらかしの庭づくり』（/グラフィック社）
- 『自分から学べる子になる戦略的ほったらかし教育』（岩田 かおり/ディスカヴァー・トゥエンティワン）
- 『指導校を日本一に導いた歯科医師に学ぶ子どもの歯と口の健康法』（江口 康久万/ミネルヴァ書房）
- 『奄美シマウタと郷土教育: 学ばれる「地域文化」』（杉浦 ちなみ/七月社） 他

## 《児童書》

- 『ふうせん はじめてのサイエンス』（ジュグラ セシル/ NHK 出版）
- 『未来へステップ! 新仕事の図鑑』（ /あかね書房）
- 『夢か現実か日本の自動車工業』（稲葉 茂勝/岩崎書店）
- 『むし岡だいきの「世界の昆虫」おった! 図鑑』（むし岡 だいき/光文社）
- 『すべての人に読書をポプラ社のLLブック』（岩田 すず/静山社）
- 『めくって学べるうちゅうのしくみ図鑑』（ /ポプラ社）
- 『おたすけこびととやんちゃなこいぬ』（なかがわ ちひろ/徳間書店）
- 『必ずうまくなるバレーボール基本と練習法』（三枝 大地/コスミック出版）
- 『とびだせ! ハナゲくん』（高橋 ヒロム/ムービーウォーカー）
- 『国境って何だろう? 14歳からの「移民」「難民」入門』（内藤 正典/河出書房新社）
- 『読書感想文が終わらない!』（額賀 濤/ポプラ社）
- 『たべていいよね』（みゆたろー/アルファポリス）
- 『お仕事さくいん スポーツにかかわるお仕事』（ /DBジャパン） 他



## 《一般書》 今月のおすすめ本

『スマホ時代の「眼」メンテナンス 眼科専門医が教える最新知識』（栗原 大智/高橋書店）

スマホの浸透で、目を酷使する時間が増えていませんか？それに伴い目のトラブルが増えています。まちがった知識のままでは、あなたの目は守れません。大切な目を守りましょう。

## 《児童書》

『頭がよくなる なぞなぞチャレンジ! 都道府県』

（日本なぞなぞ能力検定協会/新星出版社）

地理が苦手な人でも、大丈夫! 暮らしや行事、特産物などおもしろなぞなぞが大集結! 都道府県の名産・名物・地理を覚えていこう。全729問にチャレンジして日本を知ろう!

